

# セルズソフト：WindowsVistaおよびOffice2007対応について

ユーザー各位

平素はセルズソフトをご愛顧頂き誠にありがとうございます。

平成19年にマイクロソフト社よりWindowsVistaおよびOffice2007が一般発売されました。弊社ではExcel環境で動作するソフトを開発して参りましたが、WindowsVista及びOffice2007はこれまでのExcelの操作・設定方法とは異なる点がいくつかあるため、これまでの違いなどのポイントをまとめたこの小冊子を作成いたしました。

WindowsVista及びOffice2007環境でセルズソフトをご利用のユーザー様は、一読いただきたいと存じます。

なお現在、WindowsMeやWindowsXP、Office2000やOffice2003その他の環境でご利用いただいているユーザー様におかれましては、引き続き従来どおりの環境でセルズソフトをお使い頂けます(WindowsVistaやOffice2007環境へのアップデートが必要というわけではありません)。サポートセンターに「WindowsVista及びOffice2007へのアップデートは必須なのか」というお問い合わせを頂くため、ここに申し添えます。

株式会社 Cells



# Windows Vista及びOffice 2007における

## セルズソフト使用上の注意点・変更点

Windows Vista及びOffice 2007環境でセルズソフトをお使いいただく際には、従来のWindows XP及びOffice 2003までとは設定や操作方法に若干異なる点がございます。以下では、Windows Vista及びOffice 2007環境でセルズソフトを利用するにあたって、ユーザー様に知っておいて頂きたい点を説明しています。

なお、プリンタやコピー機などの周辺機器がWindows Vista及びOffice 2007に対応していない場合、印刷において不具合が発生する可能性があることをご承知おきください。

### 「リボン」の導入（メニューバーの廃止）

Excel 2003までは画面上部にメニューバーやツールバーが並んでいましたが、Excel 2007ではそれらに替わって「リボン」が登場しています。

Excel 2003までは、セルズソフト「台帳」や「Cells給与」「うりあげ君」「建設業申請」などを使用する際、メニューバーに「セルズMENU」や「Cells給与」などといったボタンを表示させていました。



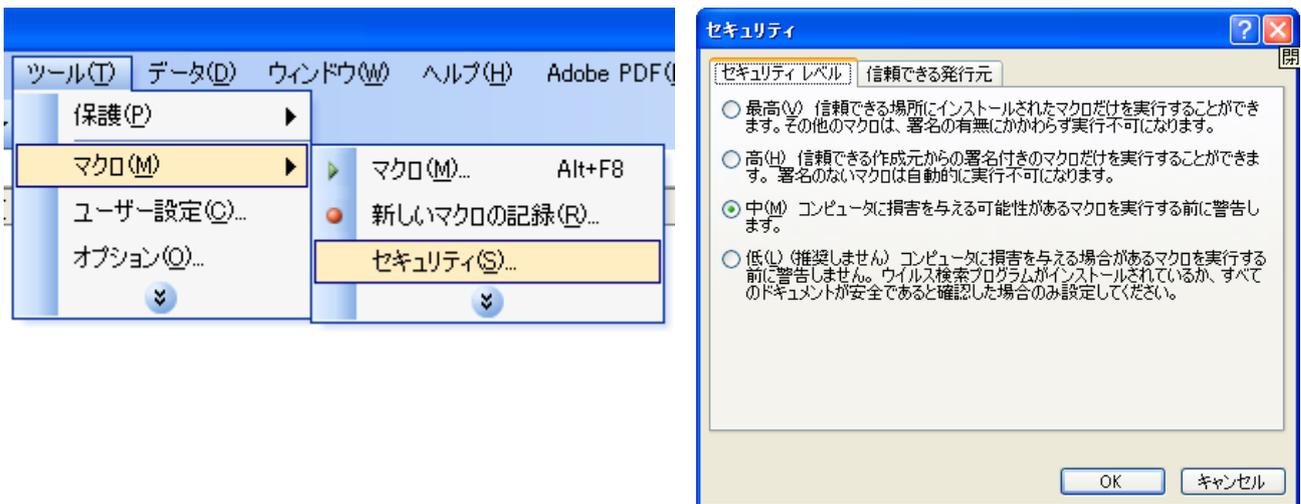
対して、Excel 2007では「リボン」の「アドイン」タブの中に表示されます。



## マクロを使用するための設定方法

セルズソフトはマクロというプログラムを含んでいるため、Excelでマクロを使用できる環境に設定する必要があります。

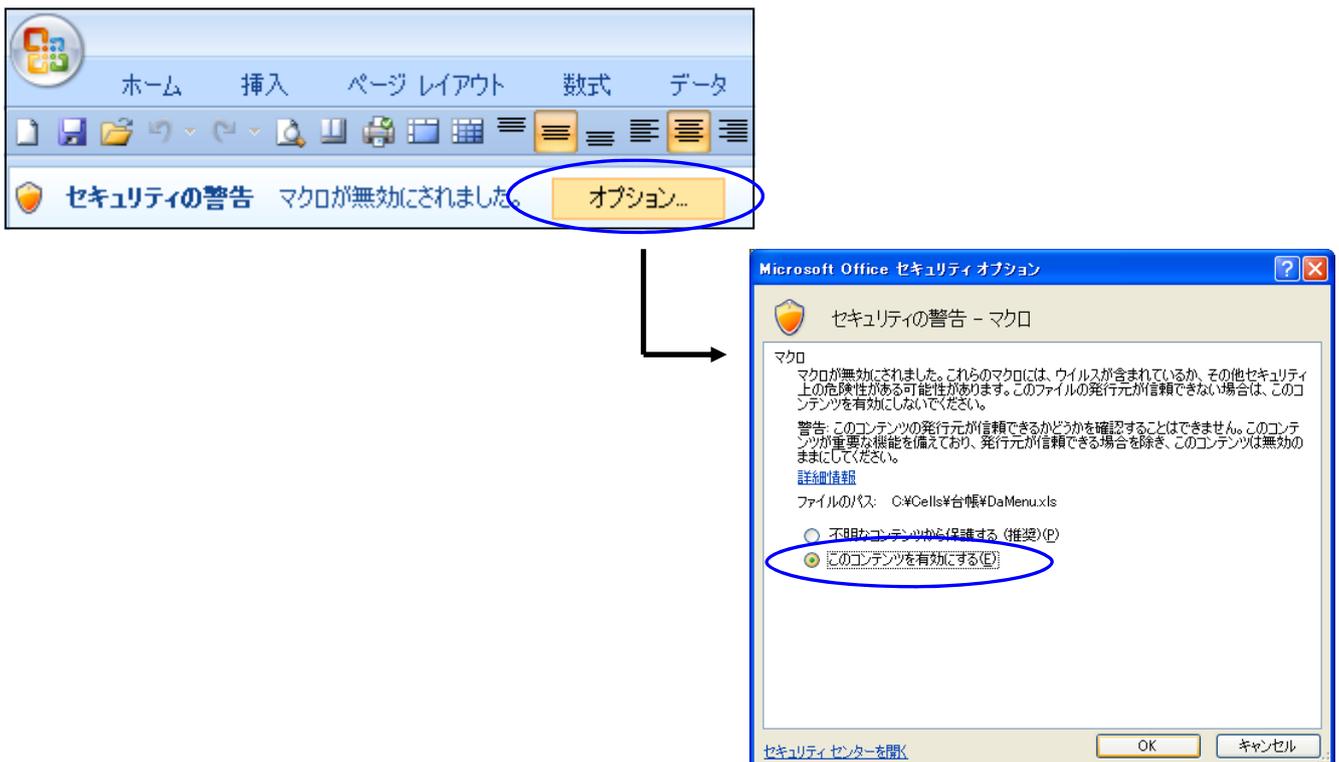
Excel2003までは、Excel2007メニューバーの「ツール」→「マクロ」→「セキュリティ」でセキュリティレベルを「中」または「低」に設定しておくことで、セルズソフトを使用できる(マクロが使用できる)環境にしていました。



対して、Excel2007ではExcel自体をマクロ使用可能に設定する方法はなくなりました。

「台帳」などのマクロを含んだファイルを開くたびに、「セキュリティ警告」の「オプション」ボタンから「このコンテンツを有効にする」にチェックを入れてOKボタンをクリックすると、「台帳」のマクロ機能が使用できます。

毎回、この操作をおこなうのがご面倒であれば、次項の設定をおこなってください。



## セルズソフトを常にマクロ使用可能にするには・・・

Excel2007環境で、セルズソフトに含まれるマクロを常に使用できるようにするには以下の操作をおこなってください。

(以下の設定をすると、悪意のあるマクロウィルスが含まれたファイルを開いた場合に、PCが感染する可能性があります。その場合には弊社では責任を負えないため、ご自身の判断で行ってください)

①Excelを起動し、Officeボタン→「Excelのオプション」をクリック

②「Excelのオプション」ウィンドウで「セキュリティセンター」→「セキュリティセンターの設定」をクリック

③「セキュリティセンター」ウィンドウで「マクロの設定」→「すべてのマクロを有効にする」にチェックを入れてからOKをクリック

④Excelを終了

